

光熱費を抑えたエコな家

長期
低炭素

岡山県・木造・M様邸
家族構成…夫婦＋ネコ

吹抜けリビングでも暖かく過ごせる

建築士としてふだんは施主さんの家を設計する立場の私が今回は自分の家を手掛けることになり、違った視点で家づくりを経験できました。これまで長期優良住宅は何件か手がけてきましたが、低炭素建築物はこの家が初めてです。どうしても実現しなかったのは、リビングの大きな吹抜け。「吹抜けは寒くて光熱費がかさむ」と考えられがちですが、高断熱、高气密にすれば十分暖かくて、光熱費も抑えられる。朝、暖房をつけていったん室内を暖めれば、暖房を切っても温度は下がらず、床暖房を付けなくても底冷えしません。足元と頭の温度差がほとんどないので、人間も猫も快適に過ごしています。

また、内装は落ち着いた色合いの木を選び、統一感を出しました。照明はあえて数を減らし、間接照明などにして極力目立たないようにしました。生活するには十分な明るさで、大人二人の生活の僕らはむしろ落ち着きます。広々としたベランダは第二のリビングとして、日向ぼっこや読書、バーベキューに活用しています。キッチンや水回りの動線は、妻の希望を聞いて家事がしやすいように。日々の生活を楽しめる家に仕上がっています。



お気に入りのバルコニーで毎日楽しく



駐車スペースを広くとって快適な日々を過ごせる落ち着いた外装



木目を活かした玄関は我が家の顔

住宅性能表示制度と評価項目が重なる主な分野（一戸建ての住宅）

長期優良住宅認定制度

■：住宅性能表示制度の評価項目

地震に対する倒壊のしにくさ
構造の安定

柱や土台などの劣化のしにくさ
劣化の軽減

給排水管の維持管理のしやすさなど
維持管理・更新への配慮

外皮（外壁や窓など）の断熱等性能
温熱環境（温熱環境・エネルギー消費量）

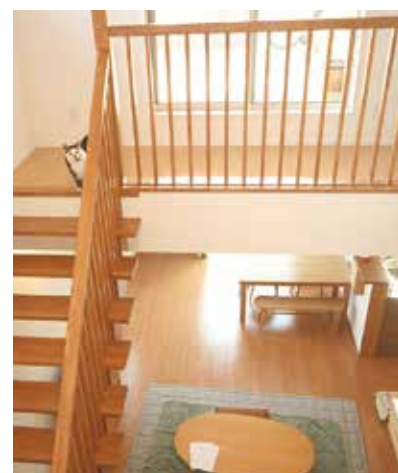
低炭素建築物認定制度

外皮（外壁や窓など）の熱性能や一次エネルギー消費量削減のための対策

温熱環境（温熱環境・エネルギー消費量）

低炭素建築物認定制度と長期優良住宅認定制度の認定を取得しているM様。住宅性能表示制度と、どのような関わりがあるのでしょうか。

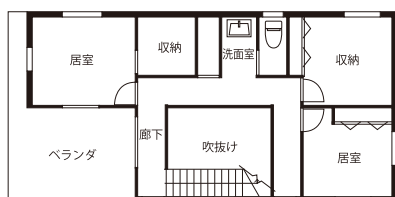
ポイント



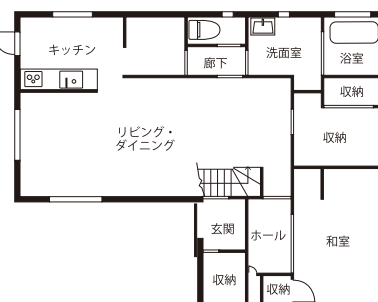
吹抜けから差し込む光で暖かく明るい雰囲気



ダイニングからの階段も吹抜けのおかげで開放的



2階



1階